

CITY OF YOKOHAMA

テック系スタートアップ 支援拠点の開設について

2024年10月4日
市長定例記者会見

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

テック系スタートアップ支援拠点

TECH HUB YOKOHAMA

2024年11月11日
OPEN!



1 TECH HUB YOKOHAMAについて

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

政令市初！グローバルを目指すテック系スタートアップ支援拠点

～スタートアップ・グローバル企業・VCの連携による相乗効果を加速～

設置目的	横浜経済を牽引するユニコーン・クラススタートアップの創出 ※ユニコーン・・・企業価値評価額が10億ドル以上、かつ設立10年以内の未上場企業
住所	横浜市西区みなとみらい2丁目2番1号 (横浜ランドマークタワー敷地内25街区ギャラリー棟内)
運営時間	窓口：平日10時から18時まで（予定） イベント時等：上記に加え必要に応じて夜間・土日 ※カフェスペースは夜間・土日も営業予定
実施主体	横浜市
運営	三菱地所株式会社・横浜未来機構共同企業体

<立地場所>



Aviation Corps, YOKOHAMA

2 これまでのスタートアップ支援の課題と分析

▶ 成長性の高いスタートアップが少ない

①本市の支援がネットワーク形成にとどまり、**資金調達へのつながり**が不十分

▶ 横浜のポテンシャル（大企業R&Dや研究開発人材の集積）を生かしたテック系スタートアップが少ない

②幅広い分野を支援対象としていたため、**成長分野に特化した支援**ができていない

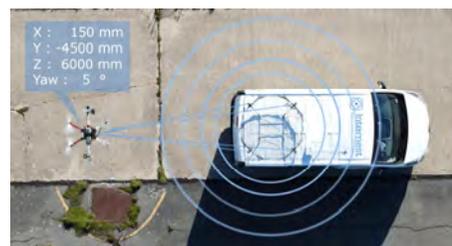
③大企業R&D等との**具体的な協業につなげる支援**ができていない

	東京都	福岡市	名古屋市	大阪市	横浜市
スタートアップの数	3,780社	96社	83社	158社	89社
平均評価額	46.2億円	43.2億円	27.3億円	20.0億円	16.0億円

※STARTUP DBより、各都市の100万円以上の評価額が算定されているSU数と平均評価額を比較（2024年9月11日時点）

3 今後の方向性

ユニコーン・クラスのスタートアップ創出を目指し、
“グローバルな活躍” が期待できる
“テック系スタートアップ” を重点に
横浜のポテンシャルを生かした支援策を展開



4 TECH HUB YOKOHAMAにおける 横浜のポテンシャルを生かした3つの展開

～グローバルな活躍が期待できるテック系スタートアップの集積に向けて～

- ① 資金調達につながるベンチャーキャピタル（VC）等との日常的な接点の構築
- ② 民間の“ラボ付き” “ワークスペース付き” オフィス等との連携
- ③ 海外のスタートアップ支援組織との連携によるグローバルなサポート

TECH HUB YOKOHAMA

協業促進や資金調達、グローバル展開の具体化に向けた2つの機能

コミュニティマネージャー (2名以上常駐)

スタートアップと大企業、VCなど、拠点に
集う人材をコーディネート



Venture Café Tokyo
マルセル ラージンガー氏

国境を越えた大企業とスタートアップのマッチング、
実証実験の支援などの経験を生かしたコーディネートを実施

支援機能

- スタートアップのメンタリング
- スタートアップと企業のマッチング
- 試作品開発・実証実験等の活動支援
- グローバル展開に向けたサポート
- 各種情報提供、発信

イベント・プログラム

大企業とスタートアップの協業促進や
資金調達促進等を目指したイベントを実施

イベント・プログラム例

<毎月第2・4水曜日開催>
①Venture Café Tokyoによる



<毎週金曜日開催>
②協業・資金調達促進イベント等
③YOKOHAMA×The Drivery
(モビリティ関連プログラム)



①ベンチャーキャピタル（VC）等との日常的な接点の構築

イベント的なVC・専門家とのつながりから、日常的な接点の構築へ

- ▶ スタートアップが、日常的にVCや専門家から最新情報やアドバイスを
得られる環境を構築

<VC等との日常的な連携の具体例>

- 著名なVC創業者などのイベント登壇等での関与
- VC社員が日常的に拠点を利用できる仕組み
- その他、スタートアップに精通した法律関係者や、M&A支援企業など多様な支援者による自社イベントの開催

(イメージ)



②民間の“ラボ付き” “ワークスペース付き” オフィス等との連携

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

テック系スタートアップに特化した支援へ

- ▶ ラボの仕様や空き状況を把握し、テック系スタートアップのニーズに合った民間オフィスを紹介
- ▶ スタートアップのラボニーズを把握し、民間デベロッパーと連携して新たなオフィスを開拓

<イメージ>

**TECH
HUB
YOKOHAMA**



その他のラボオフィス
コワーキングオフィス



Science Tokyo
横浜ベンチャープラザ



横浜ビジネスパーク



(仮称) 関内旧市庁舎街区TOWER OFFICE (建設中)



リーディング
ベンチャープラザ

③海外のスタートアップ支援組織との連携によるグローバルなサポート

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

起業初期からグローバル展開を目指すスタートアップの創出へ

- ▶ グローバルな協業・資金調達を目指し、海外支援機関と連携・コミュニティづくり。海外からの日本進出も支援。

2023年にMOUを締結した“**The Drivery**”（ドイツ・ベルリン）が、横浜でのモビリティ分野のスタートアップ支援をスタート



モビリティに特化した支援者“**The Drivery**”が支援するスタートアップ例

<ベルリンの**The Drivery**入居企業>



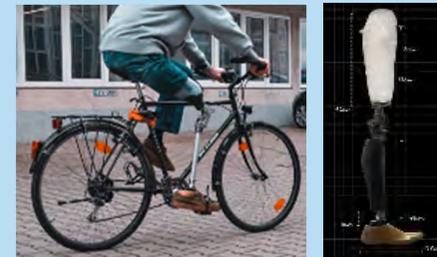
航空

NEX The future of Aviation
is Hydrogen-Electric



無人運転

vay A new Approach to
Driverless Mobility



義足

HORUS Tailored
Prosthetics at
Scale

THE DRIVERY

ザ・ドライブリー
欧州最大規模の
モビリティ・ソリューションハブ

海外のスタートアップ支援機関との連携

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

Start2 Group (ドイツ)



ドイツのスタートアップとの ネットワーキングイベント

開催日時：令和6年5月14日(火)
15:30~17:00

場 所：産学連携イノベーション拠点
「NANA Lv. (ナナレベル)」

来場者数：30名

MassRobotics (アメリカ)



Tech Startup Meetup in Yokohama

開催日時：令和6年5月17日(金)
16:00~19:00

場 所：産学連携イノベーション拠点
「NANA Lv. (ナナレベル)」

来場者数：60名

Startup Island TAIWAN (台湾)



台湾のスタートアップとの ネットワーキングイベント

開催日時：令和6年9月19日(木)
14:00~16:00

場 所：スタートアップ成長支援拠点
「YOXO BOX(よくぞボックス)」

来場者数：60名

5 目指す姿

スタートアップの新技术実装と暮らしやすさが両立する “出かけたくなる まち” へ



自立走行ロボットによる
ラストマイル自動配送(マレーシア)



ロボットA Iストア
(シンガポール)



ドローンの精密着陸と
充電インフラ(ドイツ)



体の一部のような
半自動運転車いす(日本)

※ 実証実験の実施が決定しているものではありません。

令和6年度から開始のテック系スタートアップ実証実験等支援プログラムの応募企業

6 オープニングイベント概要

日時	2024年11月11日（月）午後4時15分から午後7時40分まで	
場所	TECH HUB YOKOHAMA	
第一部 (横浜市主催)	16:15～16:20	オープニング
	16:20～16:45	主催者（市長）挨拶、来賓祝辞
	16:45～16:55	クロージング
第二部 (Venture Café 主催)	17:15～17:20	オープニング
	17:20～17:40	キーノートスピーチ
	17:40～18:40	パネルディスカッション① 横浜エコシステムの持つ可能性と進むべき方向性
	18:40～19:10	パネルディスカッション② How The Drivery Japan Propel Your Business to the Future from Yokohama
	19:10～19:40	クロージング+ネットワーキング

第一部（メインゲスト）

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

Cambridge Innovation Center (CIC)

CEO ティモシー ロウ 氏

ボストンの**世界最大級のインキュベーション施設**。CICから成長したスタートアップへの**投資総額は1兆円**を超える。



The Drivery GmbH

CEO ティモン ルップ 氏

ベルリンの**欧州最大級のモビリティ・イノベーション拠点**。約150社のスタートアップや企業、約1500人の技術者や投資家等が集まる。**ユニコーン3社**を創出。



第二部登壇者

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA



横浜発
テック系スタートアップ

株式会社Logomix
代表取締役 CEO

石倉 大樹氏



大企業

日揮株式会社
未来戦略室 マネージャー

坂本 惇氏



ベンチャーキャピタル

一般社団法人日本ベンチャー
キャピタル協会代表理事(会長)
株式会社ジェネシア・
ベンチャーズ 代表取締役/
General Partner

田島 聡一氏



海外支援組織

MassRobotics
Co-Founder/
Chief of Operations

ジョイス シドポロス氏

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

世界へ挑戦するスタートアップの集積地へ
“TECH and GLOBAL”

TECH HUB YOKOHAMA